

市内5社と災害時応援協定締結



災害時・・・ 心強い味方がいます

7月9日、本宮市と市内企業との災害時応援協定が締結されました。

今回締結に至ったのは、(株)ヨークベニマル、(株)青木食品、宮城シマダヤ(株)、(株)イワキ、協和交通(株)の5社で、飲料水、生活物資、建設資材、緊急時の輸送の確保ができ、復旧作業、有事の際の避難行動などがより迅速に行えるようになります。

市ではこれまで、平成18年8月にアサヒビール(株)福島工場、平成19年10月に仙台コカ・コーラボトリング(株)と協定を結んでおり、今回の締結を合わせて7社となりました。

市では今後も、市民の皆さんの安心安全のために、災害に強いまちづくりを実現し、災害に備えていきます。

災害時応援協定の内容

企業名	締結年月日	協定内容
アサヒビール株式会社福島工場	平成18年8月1日	貯蔵水道水の供給協力
仙台コカ・コーラボトリング株式会社	平成19年10月1日	飲料水の供給協力
株式会社 ヨークベニマル	平成25年7月9日	生活物資の供給協力(食料品、日用品、衣料品、医薬品、その他)
株式会社 青木食品	平成25年7月9日	生活物資の供給協力(食料品、その他)
宮城シマダヤ株式会社	平成25年7月9日	生活物資の供給協力(食料品、その他)
株式会社 イワキ	平成25年7月9日	建設資材等の供給協力
協和交通株式会社	平成25年7月9日	バス車両による緊急輸送協力

台風・大雨・洪水にご注意を

災害に備えを

夏本番、これからの時期は、熱い日差しが降り注ぐ真夏を迎えます。注意しなければならぬのが、台風や長雨などによる河川の増水で、土砂災害の危険もあります。また、突然天候が急変し、ゲリラ豪雨と呼ばれる激しい雨、突風・落雷などにも注意が必要です。災害はいつ起こるかわかりません。日ごろの備えが大切です。

まずは情報収集を！

災害の発生が予想される場合は、阿武隈川の水位情報などを防災行政無線で市民の皆さんにお知らせします。

避難が必要な場合に備えて、防災行政無線にご注意



▲平成24年6月20日台風4号接近時の阿武隈川

ただくとともに、早めの避難を心がけてください。

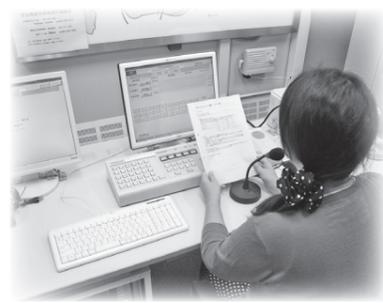
市が発表する避難指示や避難所の開設などの情報は、NHK福島放送局のデータ放送画面で確認することができます。

また、FMモットコムでも災害情報を放送しているほか、緊急時には、市がFMモットコムの放送に割り込み放送をすることができます。防災行政無線が聞けない場合はFMモットコム(77.7メガヘルツ)の放送をお聞きください。

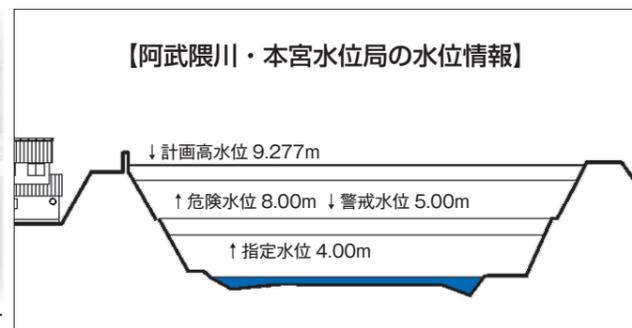
不用意に、増水している河川に近づくのは危険です

河川や水路が増水している時に不用意に河川に近づくのは大変危険です。

増水している時は、どんな理由でも河川に近づいてはいけません。



▲阿武隈川の水位情報や避難についての情報を、防災行政無線でお知らせします。いざという時に備えて、停電時でも受信できるよう受信機の乾電池の確認をしましょう。電池の消耗や液漏れなどにより、故障する場合がありますので定期的に電池を交換してください。



▲阿武隈川の指定水位は4メートルで、それに達すると、水防団(消防団)が待機となります。水位が5メートルで水防団本部が設置され、6.3メートルで避難判断水位となります。

土砂災害にも注意が必要

長雨などにより地盤がゆるむと、土砂災害の危険が高まります。

自宅裏山や法面がある場合は、注意が必要です。異常を感じたら、迷わず避難することが大切です。

日ごろから災害に備えを

日ごろから災害時の行動や、避難先について、家族で話し合うなど災害の備えを心がけ、災害に対応することが大切です。風水害などに備えるために、新聞、テレビなどで気象情報に注意し、いざという時に備えましょう。